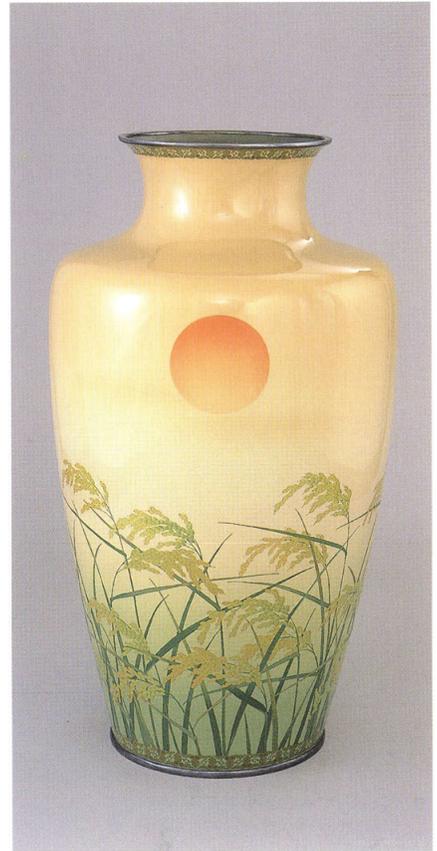


9 斎田豊作図花瓶

一对 大正4年(1915)
七宝 各D.36.0、H.61.0

愛知県献上。大正大礼の大嘗祭の悠紀地方斎田が、愛知県碧海郡六ツ美村(現、岡崎市)の水田であったことに因む作品である。 <展示 第1期-11>



10 丹鳳朝陽図花瓶

海野勝珉 一对 大正4年(1915)
銀ほか、彫金 各D.20.7、H.41.0

古くから瑞祥を示す伝統的な図様、朝陽に鳳凰、桐を表した品格の高い作品である。明治期彫金界の第一人者であり、帝室技芸員としても活躍した海野勝珉(1844~1915)の最晩年の力作である。男爵藤田平太郎よりの献上。

<展示 第1期-9>

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に¹出典を明記してください。また，図版を出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

祝^{いわい}美^{のび}——大正期皇室御慶事の品々

三の丸尚蔵館第45回展覧会

編集 宮内庁三の丸尚蔵館

制作 野崎印刷紙業株式会社

翻訳 横溝廣子

発行 宮内庁

平成十九年九月二十九日発行

©2007, The Museum of the Imperial Collections